



EISHIN JUNIOR HIGH SCHOOL 2026



EiSHiN

盈進中学校
2026

私の
お気に入りの
一冊



創立121年の建学の精神

実学の体得

【社会に貢献する人となる】

生徒は生徒自らの力によって、仲間と共に前進し、
日々新しい“私学盈進”を創造する

自分の責任を果たし、他者を思いやる感性と困難に打ち克つ精神力を培う、真の学力をつけるために

盈進共育の基調 / 平和・ひと・環境を大切にする学び舎



仲間と共に

2025年度1年生集合

校訓六ヶ条

【第一条】

身体を健全にし、志気を遠大にして常に進取を図るべし。

【第二条】

誠実勤勉、細大成功を期すべし。

【第三条】

士魂商才を養い、天職を全うすべし。

【第四条】

質素倹約を守り、軽佻浮華の行いを避くべし。

【第五条】

親愛恭敬、共同生活の実行を期すべし。

【第六条】

機敏快活の性と忍耐綿密の心を養うべし。

校訓六ヶ条(現代語版)

【第一条】

健康な体と将来に大きな目標をもち、常に新しい知識を求めなさい。

【第二条】

何事も誠実に一生懸命に取り組み、決意して目標達成に向かいなさい。

【第三条】

おおらかな気持ちで自分の利益のみを追求することなく、自分の選んだ仕事、与えられた仕事をやり遂げなさい。

【第四条】

生活はつましく物を大切にし、軽率で浅はかな行動は避けなさい。

【第五条】

何人をも大切にし、お互いの人格を尊重し、尊敬しあい、
 進学生としての成長を目指しなさい。

【第六条】

何事も手際よく快活に取り組み、目標に向かっては着実に
 一步一步確実な前進を心がけなさい。

盈進は、君たちと共に ありつづけます

私学盈進は、君たちが「盈進をめざし努力して良かった」と実感し、かけがえのない中高6年間になるよう、全力を尽くすことを約束します。そして、それぞれの目標に向かって努力する君たち一人ひとりのいまが、これからの人生における困難や試練を乗り越えるための大きな第一歩となるよう願っています。

私は理事長として常に、君たちの幸せを願って、一日10時間以上を過ごす盈進での日々が、君たちにとって最高の場所となるよう、生徒・保護者・教職員と共に、微力ながら努めてまいります。

盈進は1904(明治37)年の創立以来、明治、大正、昭和の激動と混乱の時代を生きてきました。そして、盈進に集った諸先輩たちは、いつの日か実業界で活躍し、地域社会に貢献することを思い描いて盈進でその青春を生きました。

かつて福山地域にあった私立学校は、統廃合や公立移管されました。その歴史の中で、わが盈進のみがいま、存在し続けています。そして、盈進で結ばれた仲間たちの強い絆と誇りは脈々と紡がれ、約3万人の卒業生を輩出して、盈進は今年度、創立121年を迎えます。

盈進は、基礎学力の充実と言うに及ばず、クラブ活動を君たちが一人の人間として成長する中高生時代のきわめて大切な営みであると考えています。現在、文化部・運動部あわせて35のクラブが、最上級生(とりわけキャプテンや部長など)を中心に、生徒の自主性と主体性を最大限に尊重し、楽しく元気に活動しています。これまでの体験入部などで出会った先輩たちは、君たちの入部を心待ちにしていることでしょう。

盈進学園は現在、同窓生(卒業生)を中心に運営されています。私も同窓生です。それだけに、やがて盈進に入学する君たちは、単に一人の中学生、一人の高校生ということではなく、私たち私学盈進にとって、すべての生徒がかけがえのない後輩であり、盈進が発展するための大切な「継承者」とであると、私たちはいつも思うのです。

盈進は、君たちの努力が実ることを心から願っています。2026年4月、咲き誇る「盈進さくら」の道に、君たちのあふれんばかりの笑顔をお届けしてください。盈進は、これまで歩んだ121年の歴史、伝統、誇りのすべてを込め、君たちを心から歓迎します。



学校法人盈進学園 理事長
松岡 宏道



あなたたち「未来からの留学生」を 待っています

■生徒はかけがえのない存在

「生徒は、仲間と共に、生徒自らの力によって日々前進し、新しい時代を創造する」「すべての生徒はかけがえのない能力をもっている」

私たち盈進の教職員はそう信じています。だから、私たちの使命は、すべての生徒が自分の能力を存分に伸ばし、それを発揮できる生活と学習の環境を整えることなのです。

学校の主人公は生徒です。私たちは常に、生徒の目標をより高い次元に導き、常に生徒と共にあり、チャンスとアイデアを共有し、自ら立てた高い目標に向かう生徒を全力で後押しします。

■盈進共育

～建学の精神「社会に貢献する人材の育成」～の現代版

「仲間と共に、自分で考え、自分で行動する」(盈進共育)。これは、激変の時代を他者や自然と「共に生きる」ための指針です。それは、いかなる時代にあっても決して色あせることがない伝統校私学盈進の建学の精神「実学の体得」～社会に貢献する人材の育成～の現代版です。

■新校舎に読書とICTの環境整備

～「仲間と共に、自分で考え、自分で行動する」ために～

2019年度、新校舎ができました。そこに、読書とICTの環境を整えました。読書は「どう生きるか」という哲学を学ぶために、ICTはグローバル時代を生きるアイテムとして必須のものだからです。「盈進共育」にとって、読書科と図書館、そしてICTは、仲間と共に、自分で考え、自分で行動し、社会に貢献するために重要な学習環境だと、私たちは考えているのです。

■激変の時代を「どう生きるか」

悲しき病、止まぬ紛争や戦争、格差社会、AIの時代等々、現代に生きる私たちは、予測できず、答えのない諸問題に直面しています。いまこそ、私たちひとりひとりが、ひとりの人間として、「どう生きるか」を問われているのです。

■クラブ活動

～たくましい知性としなやかな感性を育む～

いま、困難な課題に果敢に挑む「たくましい知性」と、多様性を受容する「しなやかな感性」を兼ね備えた人材の育成が求められています。そのために、盈進は、想像力や共感力、忍耐力や継続力を身につけるクラブ活動も大切な「盈進共育」と位置づけており、とても活発です。

■本気で打ち込み、自分の翼で、未来に帰ってほしい

盈進には、学習、スポーツ、芸術、文化、ボランティア…盈進なら、どんな生徒も、どこかの分野で、本気で打ち込める環境と、それを互いに認め合う風土があります。

生徒はみんな、「未来からの留学生」です。「盈進共育」で、知性とやさしさにあふれ、たくましく育ち、自分の翼で、未来に帰ってほしいと願っています。盈進は、あなたたち「未来からの留学生」を待っています。



盈進中学高等学校 校長
延 和聰 (のぶ かずとし)



21世紀 グローバル時
生徒は生徒自ら日々、新し

《盈進共育》

仲間とともに自分で考え、
自分で行動する



代へのあらたなる挑戦 い“私学盈進”を創造する

希望あふれ、仲間とともに夢をかなえる

創立121年の歴史と伝統を誇る私学盈進学園は、建学の精神「実学の体得」(いかなる時代であっても社会に貢献する人を育成する)をさらに発展させるため、そして地域との共生・協働、グローバル社会と世界を生き抜くために、高校校舎を一新し、新しい「学び舎」(学びの空間)を創りました。

生徒も保護者も教職員も、卒業生も地域の方々も・・・盈進に集うみんなの「夢と希望」を語りあえる「学び舎」。未来に向かって、仲間と共に。

未来からの留学生の“あなた”を、新しい「学び舎」で多くの仲間たちが待っています。

激変する地域と国際社会に貢献する

グローバル時代を生きる 人材の育成

盈進中学校の

パイオニア
コース

チャレンジャー
コース

《新しい大学入試のイメージ》

2019年度まで

大学入試 センター試験

すべてマーク
シート式問題

一般入試

推薦入試

AO入試

2020年度からの大学入試改革

大学入学共通テスト

英語の4技能※を含む
民間検定試験を活用(英検など)

※4技能「読む・書く・聞く・話す」

一般選抜

中学・高校の活動実績も重視

学校推薦型選抜

学力評価の導入を検討

総合型選抜

学力評価の導入を検討

+

大学個別選抜

- 小論文
- 面接
- プレゼンテーション能力
- 記述式学力試験

調査書

- 学業成績
「英検」などの評価も記載
- 主体的活動の記録
 - ・クラブ活動
 - ・課外活動
 - ・探究活動など

生徒は生徒自らの力によって、仲間と共に前進し
日々新しい“私学盈進”を創造する



コース制 21世紀のグローバル社会で飛躍するために

目標進路	医歯薬、難関国公立大(広島大、岡山大を含む) 難関私立大(早慶上理ICU、GMARCH、関関同立)
目標「英検」級	中学3年1学期…「準2級」、高校1年修了時…「2級」程度

夢をつかむための
より高いステージへ

目標進路	国公立大、私立大(上位:GMARCH、関関同立 産近甲龍、広島修道、その他)
目標「英検」級	中学3年修了時…「準2級」、高校2年修了時…「2級」程度

多様な進路を
自ら切り拓く

合否判定

大学が求める学生像

- コミュニケーション能力
仲間を大切にする力
- 社会貢献活動
行動力・実践力
- 論理的思考力
読書・読書科・探究
- 高い英語力(語学力)
英検・TOEFL・TOEICなど
- 問題解決能力
- プレゼンテーション能力

盈進共育

- 平和・ひと・環境を
大切にする学び
- キャリア教育
系統的進路支援
- ひとづくり3教科
言語力・倫理観・独創性
- 国際理解／
多文化コミュニケーション
- 英検の取り組み
- 行事(大運動会・感謝祭など)
- 沖縄学習旅行
- クラブ活動
- OB・OG+121年の伝統

輝く先輩

～みんな、学習にもクラブ活動にも打ち込んだ～



藤田 彩実さん

大阪大学 医学部(保健学科看護専攻)
[パイオニアコース/福山市立戸手小学校出身]
書道部 部長

継続は力なり

盈進感謝祭での書道パフォーマンス。最後の一文字を書き終わった後、拍手に包まれた。努力が報われた気がした。盈進に入学し、すべてに手を抜かないと決めた。毎日家でラジオ英会話を聞き、スクールバスでは単語を覚えた。夏休みも冬休みも学校に来て、クラブの後に勉強した。横には書道部の仲間とクラスの仲間がいた。たくさん悩みや夢を語り合った。探究の個人研究で在宅医療に興味を持ち、保健師になることを決めた。受験勉強が辛くなったときも、クラブも最後までやり切れたのだからと踏ん張った。6年間、ひとつもあきらめなかった。将来は地域と人を支える人になる。人の人生に寄り添う保健師になるために、これからも学び続ける。

瀬尾 啓生さん

大阪公立大学 商学部
[パイオニアコース/府中市立旭小学校出身]
硬式テニス部

自分で道をつくる

この学びは何に通じるのか—この三年間、学ぶ意味を自分に問い続けた。兄と姉の背中を追いかけて入学した盈進中学校での楽しい日々の後、高校生活で私を待っていたのは「学び」だった。本質を求めようと思った。言われたことだけをやるのではなく、自問自答し続け、理解を深めていった。高校から始めたテニスにも夢中になった。時間がない3年間で、ときにストレスに悩まされたけれど、友達と何でもない話をして気分転換をした。将来の夢は起業だ。新しい道をつくるのは、いつだって自分から一歩を踏み出した人間だ。盈進は考え続けるのを後押ししてくれる環境だった。これからも考え続けながら、自分で道をつくる人間になりたい。



池田 和音さん

早稲田大学 社会科学部
[パイオニアコース/府中市立府中学園出身]
ヒューマンライツ部/英検準1級取得【高2】
「外務省ユース非核特使」としてウィーン国連へ派遣

積極的に挑戦

中学1年次からヒューマンライツ部に入部。先輩から学び毎日活動した。地道に謙虚に活動を継続すること、感謝の気持ちを忘れないことの大切さを学んだ。国連派遣をはじめとする国際的なプログラムへも参加し、自分の英語力の低さを痛感。自分の言葉でどんな人とも話せるように、英語の勉強に力を入れ、高校2年次に英検準1級を取得した。大学では平和学を中心に学びを深める。多くの仲間と出会い、多様性を尊重する姿勢を身につけ、よりよい社会の構築に貢献したい。大切な場所や仲間との出会いは一生の財産となる。みんなも積極的・主体的に新しいことに挑戦してほしい。

盈進共育～自分で考え、自分で行動する～を実践し、
仲間と切磋琢磨して、希望の進路を実現し、社会で挑戦し続ける先輩たち

開地 歩心さん

延世大学《韓国ソウル「韓国の慶應義塾大学」と称される最難関私大》
[チャレンジャーコース／福山市立千田小学校出身]
多文化部

多言語で世界に飛び立つ

韓国文化に惹かれ、韓国の最難関大学である延世大学を目指すことに決めた。スマホの待ち受け画面を延世大学にし、勉強の原動力にした。もともと中学校のときから英語の授業が好きだった。延世大学は英語の資格も必要だったので、韓国語も英語も熱心に学び、憧れのキャンパスを目指した。支えてくれたのはいつも6年間共に過ごした友人だった。自主学习ノートの表紙いっぱい書かれた友人からのメッセージ。試験の前に読み返し、面接に臨んだ。結果は合格。いまは国際色豊かなキャンパスで学んでいる。でも、間違いなく私の原点は盈進だ。夢を否定せず、支え続けてくれた先生や友人、みんなのおかげで今、私はここにいる。



梶山 一步さん

明治大学 国際日本学部
[チャレンジャーコース／福山市立千田小学校出身]
柔道部／応援部／生徒会長

楽しく学べた高校生活

盈進は僕の人生の道標だ。たくさんの先輩や先生に出会い、僕を導き、育ててくれた。厳しさややさしさが共存する学び舎で、安心して毎日過ごすことができた。何よりも授業がものすごく面白かった。楽しみながら聞いているだけで、知識を身につけることができた。中高と生徒会長をし、クラブでは柔道部と応援部で活動した。行事も全力で楽しんだ。高3の一年間、食事、風呂、睡眠以外は勉強したと自負している。目の回るような忙しさを身につけた根性で乗り切った受験。将来は外交官になり、世界の諸問題の解決に貢献できる人間になりたい。大学ではアメフトに挑戦している。今後の人生でどんなタックルにも屈しない人になる。

西松 憲吾さん

島根大学 材料エネルギー学部
[チャレンジャーコース／福山市立加茂小学校出身]
ソフトテニス部 キャプテン

行動を大切にすることで夢に近づく

中高とソフトテニス部のキャプテンを務めた。コミュニケーションを図り、共感力や協調性を持つことを大切にしてきた。クラブ、クラス、生徒会の仲間、そして先生方の存在は大きな財産だ。中学生のとき、読書の授業で憧れの人物である外尾悦郎さん(※)に手紙を書いた。外尾さんから返信がきたことに感動し、将来は「ものづくり」の道に進むことに決めた。感謝祭では仲間とピサの斜塔やコロッセオの模型を作った。探究の授業を通じ、環境にやさしい素材の開発に興味を持ち、素材自体が持つ課題に着目するようになった。大学では新素材の創造や再利用に取り組み、将来は専門技術を街づくりに活かしたい。※スペインのサグラダファミリアの主任彫刻家



盈進オリジナルの
クリエイターを育む

ひとづくり 3教科

読書・創作・にんげん

社会に貢献する人となるための「にんげん力」

建学の精神「実学の体得」。実学とは、社会に貢献する人となるために身につけるべき力。
読書・創作・にんげんの3教科には、どう生きるかを自ら考え、将来誰かのために自分の力を
活かせる人間になるためのエキスがつまっています。

各学年のテーマに沿った本をクラス全員で読書

読書科 ～本と出会い、ひとを知る～

クラス全員で1人1冊、共通の本を読む『集団読書』を通じて、
まだ知らぬ人びと・まだ知らぬ世界に出会います。
仲間と共感し、共に考えることで、心を豊かに育みます。

読書科のテーマは「知る」。自分と自分につながる人の思いを知り、
私たちが生きる社会について知り、この世界でいま起きていることを知る。
「読み・書き・伝える」活動の中から、自分の生き方を見つめます。



集団読書本(一部)



別冊『ようこそ、盈進読書科へ』をご覧ください。



読むことは「知る」こと 書くことは「考える」こと

Reading is knowing Writing is thinking

1
年生

「自分を知る」

かけがえのない自分と出会い、本が大好きになる

「どう生きるか」を考えはじめる
ため、自分と向き合い自分を
みつめる本と出会います。



2
年生

「社会を知る」

「地域(広島・沖縄)」×「平和学習」=ドラマチックな読書活動

沖縄についての調べ学習を
おこなうため、この他にも沖縄に
関する本を多数使用します。



3
年生

「世界を知る」

興味・関心を広げ、「修了論文(探究)」という「知の世界」へ

各自の選んだテーマに基づいて「修了論文」に
取り組むため、使用する本も1人ひとり異なります。
学校図書館、公共図書館の所蔵する本を
自分で見つけることから始めます。



本の力 × 子どもたちの力 = ∞ [無限大]

本には力があります。それは本の扉を開くときの子どもたちの目の輝きで分かります。

子どもたちには力があります。すてきな本を読めばそこからたっぷりの栄養をぐんぐん吸収します。

本の力 × 子どもたちの力 = ∞ [無限大]

読書科の授業は、本の力と子どもたちの力が共鳴する時間です。

1992年に再開された盈進中学校はその特色教育の1つに「読書科」をかかげ今年で33年目となりました。

本と出会い、人を知る ― 本を選びとる力は人と出会う力であり、それは自らの夢を思い描く力です。

わたしたちは「読書科」の学びを通して、生徒1人ひとりの夢を応援しています。

盈進中学校 読書科



沖縄文化学習でシーサーをつくっています



仲間と共に作品を完成させる喜びを味わいます



自分の感性を磨き、仲間からも刺激を受けます

創作科 ～自分を表現する～

美術・技術・家庭科の内容を精選し、独自教材を盛り込んだ盈進流『ものづくり』活動です。
美へのこだわりと感性を磨き、表現力を高め、つくる楽しさを学びます。

創作科は人類の歴史において培われ、受け継いでこられた「手しごと」にこだわります。
過去・現在の匠の技を知り、体験することで自己表現のためのヒントを得て、
努力する姿勢を学びます。



高校生の先輩から手話を教わり、笑顔で練習



自分の名前から、生まれてきた意味を考える



先輩が後輩へ授業

にんげん科 ～どう生きるか～

ひとから学び、自分を考える。「人間の生きる意味や価値」を学び合います。
自分の生き方を見つめ、進路について深く考えます。

にんげん科のテーマは「家族」「心」「責任」とさまざま。
人間の生きる意味を、多様なアプローチで考えます。
仲間の意見を聞くことで相手の考えを尊重し、
自分の考えを相手に伝えることで、自分の意見を持つことの大切さを知ります。



学習サポート [E-NOTE]

～書くことは考えること～

5月 10日(木)

●学校での学習内容				家庭での学習内容・時間	
時間	教科	項目	準備物	英語	分
1	数	プリント		英語	30
2	に			国語	
3	社			数学	30
4	読		本3冊	理科	
5	英	ウインバース2.53		社会	
6	国	デジタルアプロ		E-NOTE	10
7	理			合計	60分
連絡事項				その他	

●TIME TABLE

起床(6:00) 学習(21:00) 就寝(23:00)

月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
登校	学校																																
部活	下校																																
読書	自由																																

●一日のまとめ

今日は読書の授業で修了論文の序章と第1章を書きました。僕は宇宙ゴミについて論文を書くことにしました。この前あった読書の日に図書館へ行って1本を見つけたことができて良かったです。第1章は、思ったよりも長くなり、そのため本を読んでも手に入れた情報より多くまとめることができました。これから大変ですが最後までやりきります。

明日も1日を楽しく過ごします！

●先生から

川原君に論文を進めることができているんですね。いよいよ第2章に入り、本がますます重要な役割を果たす時。指導担当の先生と一緒に入塾目標について！



／ Eノートに綴る日常、Eノートで語る夢

Eノートは中学生が毎日の生活を記録する盈進オリジナルのツール。起床時刻・学習開始時刻・就寝時刻の3点の時刻を固定することで、基本的な生活習慣と自己管理能力を身に付けることを目指しています。「1日のまとめ」にはその日にあった出来事や自らの思いを内省的に記録。サポーターである担任とのあたたかいコミュニケーションが生まれる場でもあります。中学3年間の心の成長を刻む、盈進の「書く」取り組みの1つです。

2024年指定校一覧[地域順]

指定校大学総数163校／掲載大学80校／推薦合計枠635

関東	流通経済大学
	城西国際大学
	城西大学
	杏林大学
	駿河台大学
	順天堂大学
	多摩大学
	東京理科大学
	日本歯科大学
	青山学院大学
	工学院大学
	立正大学
	関東学院大学
	神奈川工科大学
	横浜薬科大学
	専修大学

中部	金沢工業大学
	愛知学院大学
	愛知工業大学
	日本福祉大学
	名城大学

近畿	京都外国語大学
	京都橘大学
	京都産業大学
	京都文教大学
	京都精華大学
	同志社大学
	龍谷大学
	立命館大学
	大阪商業大学
	追手門学園大学
	大阪樟蔭女子大学
	大阪大谷大学
	大阪経済法科大学
	大阪産業大学
	関西福祉科学大学
	関西大学

近畿	近畿大学
	桃山学院大学
	摂南大学
	四天王寺大学
	帝塚山学院大学

近畿	鈴鹿医療科学大学
	阪南大学
	神戸学院大学
	神戸芸術工科大学
	神戸親和女子大学
	神戸女子大学
	神戸松蔭女子学院大学
	甲南女子大学
	大手前大学
	関西福祉大学
	兵庫大学
	武庫川女子大学
	関西学院大学
	関西国際大学
	流通科学大学
	神戸女学院大学

中四国	神戸国際大学
	奈良大学
	岡山商科大学
中四国	岡山理科大学
	環太平洋大学

中四国	川崎医療福祉大学
	吉備国際大学
	倉敷芸術科学大学
	くらしき作陽大学
	広島国際大学
	広島工業大学
	広島女学院大学
	広島修道大学
	安田女子大学
	福山平成大学
	福山大学
	松山大学
	四国大学
	人間環境大学松山キャンパス
	長崎総合科学大学

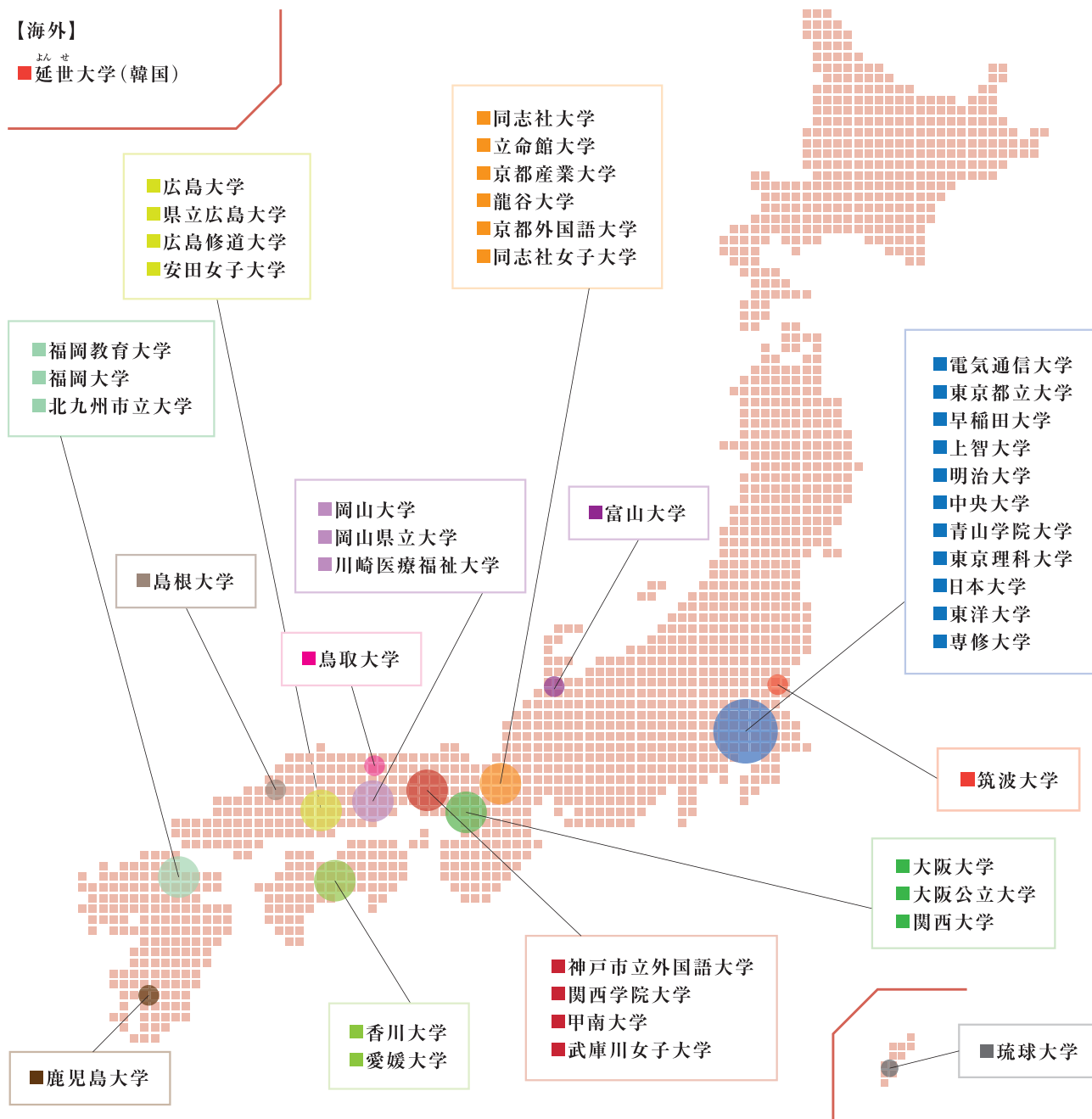
九州	長崎総合科学大学
----	----------

※2024年度卒業生230人

進路先マップ

～全国で活躍する先輩たち～

※おもな進学先のみ抜粋



2024年度 合格者数 [2025年3月] ※のべ人数

《国公立大学》…… **55人**

大阪大学、筑波大学、岡山大学、広島大学、電気通信大学、東京都立大学など

《関関同立》…… **41人**

《産近甲龍+京都外大》…… **71人**

《関東私大》

早稲田大学、上智大学、青山学院大学、東京理科大学など

《海外》

延世大学 (韓国) ※韓国の最難関大学

進路実績

《2023年度・2024年度(2年分)》



国公立大学

《国立大学》	2023	2024
北海道	1	
室蘭工業		1
北見工業	1	
筑波		1 1
電気通信		1
富山	1	1
静岡	3 1	
大阪	1	1
島根	4	6
鳥取	1	4
広島(うち医学部医学科)	1(1) 1	1
岡山	3	2
山口	2	
愛媛	5	3
香川	1	2
高知	2	
徳島	1	
九州	2	
福岡教育		1
鹿児島	1	1
長崎(薬学部)	1	
琉球	1	1
防衛大学校	1	

《公立大学》

釧路公立		4
東京都立		1
神奈川県立保健福祉		1
高崎経済		2
埼玉県立	1	
兵庫県立	1	
大阪公立		1
神戸市外国語		1
公立鳥取環境	1	
島根県立		2
岡山県立		1
福山市立		1
尾道市立	6	3
県立広島	6	5
広島市立	1	1
山陽小野田市立山口東京理科		1
周南公立	1	1
高知工科	1	
福岡県立	1	1
北九州市立	1	2
名桜		1
合 計	52 2	55 1

《文部科学省所管外の大学校、短期大学校》

中国職業能力開発大学校	1	
広島県立福山高等技術専門校	1	
福山職業能力開発短期大学校	1	1
合 計	3	1

私立大学

《関東難関》	2023	2024
慶應義塾	1	
早稲田		2
明治		2
上智		1
東京理科	1	1
中央		1
青山学院	1	3
合 計	3	10

《日東駒専》

日本	1	1
東洋	1	5
専修	1	4
合 計	3	10

《関関同立》

関西	9	8
関西学院	9	15
同志社	7	3
立命館	15	15
合 計	40	41

《産近甲龍外》

京都産業	13 2	21
近畿	15	15
甲南	5	3
龍谷	19 2	25 2
京都外国語(提携校)	4	7
合 計	56 4	71 2

《その他私立大学》

川崎医療福祉	19	12
広島修道	16	11
安田女子(うち薬学部)	17(3)	8
合 計	52	31

《その他私立大学》

富士	1	3
桜美林	1	
杏林	2	1
國學院		3
順天堂		1
昭和医科		2
拓殖	1	2
多摩美術	2	1
武蔵野美術	1	1
帝京	2	
東京農業	1	
神田外語	1	
東海	5	
日本女子		1
北里		1
名古屋外国語大学		1
中京		2
愛知学院	2	
同志社女子	3	1
佛教	1	1
奈良	2	

	2023	2024
追手門学院	6	1
大阪芸術	2	
大阪工業	3	
大阪産業	7	
大阪体育	1	
関西医科		4
摂南	7	
帝塚山学院	8	
阪南	5	
桃山学院	4	4
神戸女子		3
神戸学院	15	
神戸薬科	1	
兵庫医科	1	
武庫川女子	2	2
岡山理科	8	5
環太平洋	3	3
吉備国際(岡山)	6	1
くらしき作陽	1	1
就実(うち薬学部)	5(2)	12(1)
福山(うち薬学部)	26(6)	26(7)
福山平成(うち看護学部)	11	10(7)
日本赤十字広島看護		1
広島経済	14	1
広島工業	6	14
広島国際	2	8
松山	4	1
産業医科大学(医学部医学科)	1	
福岡		1
合 計	241 3	326 3

《海外の大学・学校》

延世大学(韓国)		1
釜山外国語大学(韓国)		1
合 計		2

医学部医学科・看護学科

広島大学(医学部医学科)
産業医科大学(医学部医学科)
愛媛／関西医科／川崎医療福祉
川崎医療短大／安田女子／広島国際／福山平成

薬学部

帝京／昭和医科／日本／長崎大学／神戸薬科大学
福山大学／安田女子大学／就実大学

就職

広島県教育委員会／広島県警
JFEスチール(株)西日本製鉄所／(株)プロッサム
リョービ(株)／(有)アルファライン／自衛隊

医療系専門学校

東京医療看護専門学校／朝日医療大学校
岡山医療福祉専門学校／川崎リハビリテーション学院
岡山赤十字看護専門学校／岡山看護助産学校
倉敷中央看護専門学校／福山市医師会看護専門学校
福山医療専門学校／福山歯科衛生士学校
福山市医師会看護専門学校／尾道市医師会看護専門学校

※卒業生総数＝2023年度274名、2024年度230名
※右側に記載されている数字は浪人生の合格者数(内数)

1人1台iPad

世界を視野に、仲間と共により
高い目標にチャレンジする



// 全教室プロジェクター完備／全館Wi-Fi完備

さらに学びやすい環境の整備



デジタル教材の提示



問題も大きく投影して反復学習



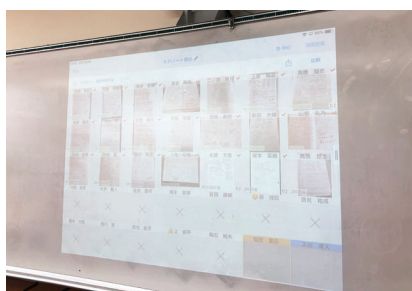
校内どこでもWi-Fi使用可能

// 全教員にタブレット配布→全教科で活用

生徒 ↔ 教員、双方向での授業作りの実現



各教科のどの授業でも活用



生徒の答えを一斉に集約・提示



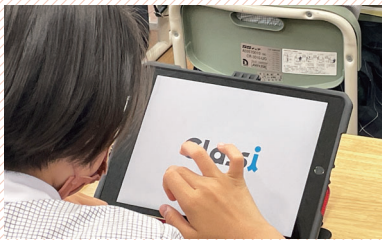
提出物はタブレットで添削・返信

専用アプリによる強力な学習生活支援

学校での授業に加え、専用アプリを使うことでさらに学習を深化させることができます。全館Wi-Fi完備なので、いつでもどこでもアプリを開いて学習することが可能です。「授業で学んだことをさらに深めたい」「学習習慣をつけたい」という人をしっかりとフォローするシステムが盈進にはあります。

【専用アプリの例】

Classi



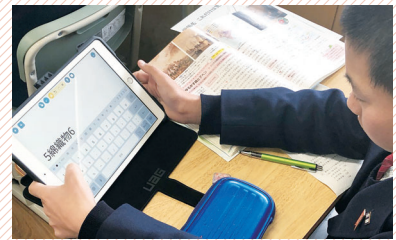
学習時間を入力して自分の生活を管理

ロイロノートスクール



取り組んだ課題を教科担当の先生に提出

スタディーサプリ



授業で学んだことをさらに深く学ぶ

// ICTでつながる 盈進共育の実現 ～すべては生徒のために～

生徒 ↔ 生徒

仲間とともに互いに刺激し合いながら意見を交流し、学びの場を提供します。



わからないところはお互いに教え合い



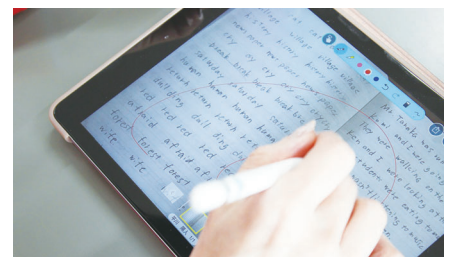
仲間と共に学ぶ空間

教員 ↔ 生徒

授業やさまざまな場面で生徒のみなさんの「学びたい!」をサポートします。



オンライン授業で課題解説



課題もタブレットでいつでも提出

学校 ↔ 家庭

家庭でも授業や課題の配信・添削が受けられます。



一人ひとりをじっくりとサポート



家庭学習の不安も面談でしっかりフォロー

自立・学び・貢献

仲間と活躍できる場所

中高6年間、先輩・後輩・仲間の中で
目標達成に向けて、志高く努力する



平 櫛 惺太郎君

宋 思蒙さん

石井 万葉さん

森本 千晴さん

龍田 陽君

中高6年間、先輩・後輩・仲間の中で 目標達成に向けて、志高く努力する

// 個人

ひらくし せいたろう
平 櫛 惺太郎 君
応援部・高3
府中市立国府小学校出身

2025年度 応援団長
英検準1級取得(高2年次)

「Think Globally, Act Locally～グローバルに考え、地域で行動する」。彼がずっと大切にしてきた信念だ。地元府中市を守りたいという思いで、地場産業に携わる人や府中在住の外国人と語り合い、地域の問題の解決方法を探ってきた。学校では大運動会の応援団長も務めた。これからよりよい未来を作るために、仲間と共に語らい、学び続ける。

そう すーもん
宋 思蒙さん
女子バスケットボール部・高2
福山市立戸手小学校出身

2025年度 高校生徒会長
英検準1級取得(高2年次)

「カラフルであたたかい学校」を公約に掲げ、さまざまな個性を持つ生徒がお互いを認め合える学校になることを目標に高校生徒会長として活動している。得意な英語を活かし、国際行事では司会や挨拶に大活躍。6月には英語検定準1級にも合格した。2025年度の盈進感謝祭では「Be A Future Painter～未来を描く人になる」というテーマで企画立案。盈進にいる仲間と新しい未来を築くために、努力し続ける。

いしい まよ
石井 万葉さん
女子バレーボール部・中3
福山市立西深津小学校出身

2025年度 中学校生徒会長

あふれんばかりの笑顔でみんなを引っ張る盈進中学校生徒会長。どの行事でも誰よりも大きな声で盛り上げる。そんな元気いっぱいのが会長だが、その背景には「誰一人悲しい思いをする学校にしたくない」との思いがある。そのために笑顔で人と人をつなぎ、誰にも分け隔てなく接し、声を掛け続ける。そんな彼女の周りにはたくさんの仲間が自然に集まる。明るさと優しさが盈進を引っ張る、元気印のリーダーだ。

もりもと ちはる
森本 千晴さん
剣道部キャプテン・高2
福山市立旭小学校 出身

第72回全国高等学校剣道大会(インターハイ)団体戦出場

中学1年次より剣道部に所属。2025年度女子団体のインターハイ出場を決めた。常に明るい笑顔でチームを牽引しつつ、誰よりも努力を惜しまない、ムードメーカー的存在である。キャプテンとして「礼儀」「挑戦」「感謝」を心がけ日々学校生活を過ごしている。『三倍努力』の部訓のもと、創部105年の盈進剣道部をさらなる高みへと飛躍させる生徒である。

りょうだ はるき
龍田 陽 君
サッカー部・高3
府中市立旭小学校出身

2024年度 高校生徒会長
2025年度 外務省「ユース非核特使」として国連へ派遣

2024年度生徒会長として活躍。誠実な人柄で人望厚く、彼の周りにはいつも人が集まる。生徒会活動でも、仲間と共に盈進感謝祭の決起集会を企画し、実現させた。4月には日本を代表して、ニューヨークで開催されたNPT＝核拡散防止条約再検討会議の準備委員会に参加。核廃絶への思いを英語で述べた。彼が公約として掲げた「Be a Changemaker」は今も後輩に引き継がれている。

盈進共育の基調

平和・ひと・環境を 大切にする学び舎

21世紀を誠実に生き抜き、希望を創造する

自分と地域と国と世界。それらを知り、考え、行動する。パーソナル(自分)、ローカル(地域)、ナショナル(国)、グローバル(世界・地球)の4つの視点を大切にし、自分と他者を、地域や国を、そして、世界を愛し、尊重する盈進共育。それは、グローバルシチズン(世界的市民／地球市民)として、21世紀をたくましく生きるための盈進共育。地域や国際社会の問題を自分の問題としてとらえ、他者と協働し、問題解決のために行動する力を育む盈進共育です。

「核廃絶! ヒロシマ・中高生による署名キャンペーン」原爆ドーム前にて

2014年から連続国連派遣



2025年派遣の龍田陽君(左)と川原愛梨さん(右)



全て英語でプレゼンテーション

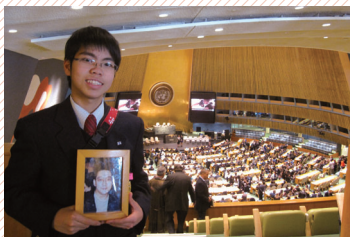


世界の仲間たちと語り合う

2014年から盈進の生徒は国連に派遣されています。外務省「ユース非核特使」として、2014・15・16・19年は、国連本部で開催されたNPT(核拡散防止条約)会議にあわせてニューヨークへ派遣、2017・18・23年はウィーンとジュネーブの国連事務局へ派遣されました。各国代表の前で被爆地ヒロシマの思いを英語でプレゼンテーションしました。

また、2015年から2年連続で、外務省主催の「国際理解・国際協力のための全国中学生作文コンテスト」で外務大臣賞などを受賞し、その副賞として国連へと派遣され、国連の役割や現在の世界の状況を学びました。

2016 [ニューヨーク]



2016年、外務省から派遣された高橋悠太君
※2015年も高橋和さんが派遣されました。

2017 [ウィーン]



2017年派遣の後藤泉稀さん(左)と
高橋悠太君(右)

2018 [ジュネーブ]



2018年派遣の、馬屋原瑠美さん(左)と
池田風雅君(右)

2019 [ニューヨーク]



2019年派遣の、石田祥子さん(左)と
上原萌さん(中)と酒見知花さん(右)

2023 [ウィーン]



2023年派遣の、池田和音さん(左)と
松葉悠乃さん(右)

2024 [ジュネーブ]



2024年派遣の、大下真緒さん(左)と
原田栞里さん(右)

2020年～2022年は新型コロナウィルスの影響で中止になりました。

平和・ひと・環境を大切にする学び舎

// 中高生平和サミット in 広島・沖縄

2020年～2023年は新型コロナウイルスの影響で中止になりました。



盈進生の案内で碑を巡る



交流会で友情を深める



ホロコースト記念館で説明をする



被爆者の方から体験を聞く

教育協力校・沖縄尚学高等学校・附属中学校などと共同で行う平和学習のプロジェクトです。テーマは、「中高生としてできる地域や国際社会の平和と人権と福祉への貢献」。

沖縄と広島の歴史や風土を互いに学び合い、友情を育み、共に行動します。2019年は、沖縄での開催となりました。

// 核廃絶!ヒロシマ・中高生による署名キャンペーン+ピースフォーラム



街頭で署名を行い平和への思いを共有



署名して下さる方の思いを胸に刻む



交流会での英語スピーチ



広島女学院・沖縄尚学・プナホウの仲間と

広島市や福山市の街頭に立ち、被爆者の方々や市民の平和への願いを署名という形で集め、国連に届けます。2008年から集まった署名総数は約67万筆。広島女学院高校や沖縄尚学高校の仲間たちと連帯し、「ヒロシマの心」を胸に刻み、世界をみつめ、平和の環を広げていきます。ピースフォーラムでは、オバマ元米国大統領の母校ハワイ・プナホウ高校の生徒と英語で交流しました。

世界へ羽ばたく卒業生

VOICE

PICK UP!



盈進時代の出合いが原点

～「共に生きる」社会を作るために～

後藤 泉稀 さん

18年度卒業

早稲田大学 社会科学部 卒業
新聞記者

《府中市立国府小学校出身》

中学・高校

小学生の頃から憧れていた人権や平和に関する問題に取り組むクラブで6年間活動しました。特にハンセン病回復者の金泰九(キムテグ)さんとの出合いがきっかけで、ハンセン病問題に引き寄せられ、学習を重ねました。その出合いは私の原点です。悩み、迷ったこともたくさんありましたが、その度に原点に立ち返り、自分を見つめ直しました。やっぱり一度やると決めたことはやり抜いてみるべきですね。同級生、先輩や後輩にも恵まれ、全力で駆け抜けた6年間でした!

大学

「どんな人も共に生きる社会」を実現するためには何が必要かを研究しています。それは中高時代、差別に苦しむ多くの人と出合い、悲痛な叫びを聞いてきた経験が土台にあるからです。学外でも、東京にあるハンセン病療養所を定期的に訪ね、問題の"今"を学んでいます。大学には、全国、全世界から集まった学生がいるので、多様な考え方に触れ、凝り固まった考えがほぐされていく感じがしています。

これからの私

私は、これからも国内外の人権問題と関わりながら、困っている人から話を聞くこと、記録し、発信すること続けるつもりです。自分がしなくてはならないことと自分がしたいことを重ね合わせながら、自分はどうか生きるか、社会はどうあるべきかを模索しています。

後輩へのメッセージ

中高時代に得た出合いや学びが、今とこれからの私を形作っています。みなさんにも、盈進でしか得られないものを原動力にして、自分の好きな世界に飛び込み、充実した日々を送って欲しいです。その時、自分の原点を見失わないことが大切だと思っています。これまでの自分が大きく変わる、盈進ではそんな瞬間にきっと出会えます!



中学入学



長島愛生園(中2)



テレビ出演(高3)



早稲田大学社会科学部合格



ボランティア活動(大学1年)



新聞記者として活躍

社会に貢献できる人になるために キャリア学習

～仲間と共に自ら進路を切り拓く～

京都外国語大学 アーロン・キャンベル先生による英語での授業

働くことが、いきがいとなるために

ものをつくる、人を支える、街を守る。人は働くことで人とつながり、支え合って社会をつくっています。

どんな職業があるのか、自分はどう生きるのか、それを考えるのが進歩のキャリア学習。

将来、自分らしく、イキイキと社会に関わっていけるよう、たくさんの学びを準備しています。

学びを通じて、将来の夢を形にしていきます。

生徒は「未来をつくるクリエイター」。そのスタートを後押しします。

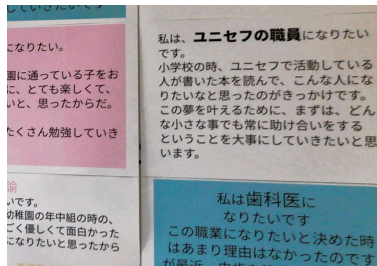


// 1年 [夢がはじまる]

未来の自分をデザインします



沼隈病院の会長からの講義



未来の自分をデザイン

将来の自分の姿を思い描くために、多くの出会いの場を用意しています。社会に出て貢献する人になるために、これから進んで何を学び、さまざまな生き方からヒントを得て、自分の将来をデザインしていきます。生き生きと働く社会人との出会いの場として、現役医師のお話を聴きます。

// 2年 [夢がひろがる]

職場体験学習・生命の重みを学びます



接客も心をこめて



「いのちをいただく」講演会の様子

大手スーパーマーケット・ハローズ様の協力により、職場体験学習を実施しています。グループごとに、約20店舗に分かれて2日間の実習を行います。また読書科と連動して、「いのちをいただく」というテーマで企業の方から生命の大切さを学ぶプログラムもあります。

// 3年 [夢がふくらむ]

進路学習・大学訪問 in Kyoto



京都外国語大学の学生の前で英語でプレゼンテーション



勇気を出して英語でコミュニケーション

高校卒業後の進路を明確にするために、「ホンモノ」の大学講義を体験します。協力校である京都外国語大学の留学生とも交流し、多言語への興味・関心を向上させます。また、自分の未来をみつめて、修了論文に取り組みます。

別冊『「修了論文」優秀作品集』もご覧ください。



自ら立てた目標をかなえるために

高校では

中学でのキャリア体験を軸に、個別面談をしながら自分の進路開拓を進めます。校内ガイダンスなどで自主的に経験を積み上げます。より高い目標をもち、それに向かってたくましく、着実に進路を切り拓くよう担任やクラブ顧問など全教職員が全力でサポートします。



※2017年度、京都外国語大学と正式に教育提携を結び、アクティブな活動をとも行なっています。

指定校推薦枠の紹介

進進の卒業生の進学先は全国に広がり、指定校推薦枠も充実しています。地元の主要大学だけでなく、**関関同立(関西・関西学院・同志社・立命館)**や**龍谷大学・京都産業大学・近畿大学・京都外国語大学**などの関西方面の大学や、**青山学院大学**など関東の私立大学もあります。



キャリア学習に関する取り組みについては、別冊『もっと!進進!』もご覧ください。



国際理解と 多文化コミュニケーション



English Guide in Hiroshima



世界に思いを馳せ、地域に根差した活動をする。

そして、その活動を世界にまで広げていくこと。これが盈進の多文化コミュニケーションです。

さまざまな体験をしながら、世界をみつめ地域を愛する真の国際人として羽ばたきます。

Personal ↔ Local ↔ National ↔ Global

English Tour in Kyoto

京都外国語大学と提携し、2泊3日のイングリッシュツアーを実施。キャンパスで実践的な英語を学んだあとは、海外からの留学生と歴史的な古都京都を巡ります。



留学生との交流を通じて多文化に触れます

英語ガイド研修

「Local(地域)からGlobal(世界)へ」をテーマに、外国の方々へ生徒が英語でガイドをします。平和について考え、地元から世界の人々に平和を英語で発信します。



平和の大切さを英語で訴えます

Activities with JICA

多文化への興味・関心を深めるために民俗音楽やダンスを体験。「海外の人と交流するって楽しい」という気持ちを育み、英語を学ぶ意欲を高めます。



世界の文化を全身で体感します

国際理解 フィールドワーク [韓国]

韓国・五山高校(ソウル)は1907年に設立された韓国屈指の私学です。伝統校同士、1992年に姉妹縁組みして以来、毎年、互いに訪問を繰り返し、文化交流を通じて強固な親善友好関係をつくり続けています。



朝鮮半島の歴史を肌で感じます

国際理解 フィールドワーク [台湾]

博物館見学、民族舞踊の鑑賞・体験、夜市での食事などを通して、台湾の文化を体感します。福山に本社のある現地工場を訪問し、福山と世界のつながりを学びます。現地高校生との交流を通して、友好関係を深めます。



台湾コースでは歴史と伝統を学びます

国際理解 フィールドワーク [ベトナム]

戦争証跡博物館見学、枯れ葉剤被害者であるグエン・ドクさんの講演、クチンネル(ベトナム戦争戦跡)見学、日本企業訪問、JICAでの学習、現地の高校との交流などから、世界平和について学びます。



ベトナム戦争を学び生命の重みを実感します

世界へ羽ばたく卒業生

VOICE PICK UPI



最も苦しい立場にある人の 視点を忘れない

～2017年ノーベル平和賞「ICAN」で活躍中～

高橋 悠太 君

18年度卒業

慶應義塾大学 法学部 政治学科 卒業

《福山市立御幸小学校出身》

中学・高校

被爆者や災害被災者など、社会的に弱い立場にある人々と直接出会い、息長い交流を続けてきた。「もう誰にも自分と同じ思いをさせてはならない」。憎しみを超えて平和と人権確立を願う彼らの崇高な思想が、私の指針となっている。

個性豊かな仲間とともに核廃絶署名活動で街頭に立ち、市民の平和への願いも胸に刻み込んできた。多数の批判にさらされながらも、現場に立って、人の生き方・社会のあるべき姿を考えてきたことが私の原点だ。

大学

軍縮や平和学などを研究している。核問題を中心に人権・平和活動も継続中。複雑困難な問題と向き合う時こそ、自分の軸を定め、物事を多角的に捉えるしなやかさが必要になる。「最も苦しい立場にある人の視点を忘れない」という中高6年間で培った私の軸足は決してぶらさない。

世界に羽ばたく

核兵器禁止条約採択に貢献し、2017年にノーベル平和賞を受賞した国際NGO「核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）」で活動している。社会変革を起こすメンバーの中心は20～30代の若者。女性も多く、新時代の「国際基準」を肌で感じる日々だ。語学力はもちろん、相手の多様性を重んじつつ、自分の考えを明確に述べる対話力も求められる。「いかなる時代であっても社会に貢献できる人となる」ための盈進共育が、世界を生き抜くヒントを今も私に与え続けてくれている。将来は、国連職員も視野に入れている。

後輩へのメッセージ

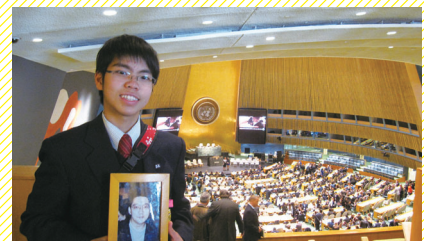
盈進で得る出会い、かけがえない仲間や恩師たちの存在を大切に。何でも臆せずやってみよう！成功からは喜びと、現状に満足せず前に進む方向性が得られます。失敗からは貴重な学びと次への希望がたくさん生まれます。その時々で手を抜かず、地道に謙虚に努力することで、社会の中であなたの個性が活かされる日が必ずやってきます。



核廃絶署名活動（中1）



平和シンポジウムのパネリスト（中2）



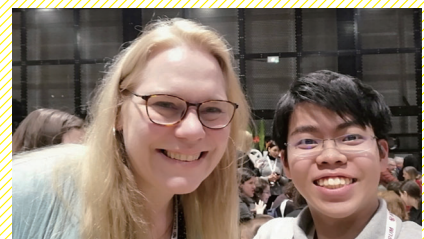
外務省使節 ニューヨーク国連本部（中3）



国際会議 英語でプレゼン（高2）



慶應義塾大学 法学部合格



ICANの活動で訪れたパリにて（大学1年）

英語の取り組み

// 英語ネイティブ教員の英会話授業



マッカートニー先生(左)とウェイド先生(右)

週1時間、アメリカ人のマッカートニー先生とウェイド先生の英語だけの授業(グローバルコミュニケーション)があります。2人は専任教員で学年にも所属しているので、毎日コミュニケーションを取ることができます。生きた英語に触れながら、積極的に楽しく学びます。

// イングリッシュコンサート



笑顔で元気に歌います

1年生では、クラスで英語の歌を合唱します。曲を決めるところから始まり、英語の歌詞を覚え、歌詞の内容に合ったパフォーマンスを考えます。クラスみんなで取り組むことで仲間との絆も深まります。

// イングリッシュスピーチコンテスト

2年生では、「スピーチ」「レシテーション(暗唱)」「スキット(芝居)」の3部門でコンテストを行います。全員が必ずいずれかの部門に参加します。たくさんの生徒の前で、英語で発表します。



スピーチ部門で自分の夢を語る

// 海外語学研修 [希望制]

シンガポールとオーストラリアへ約2週間語学研修に参加することができます。英語のシャワーと異文化を存分に味わってください。英語にさらに興味を持つことができます。



2024年度オーストラリア語学研修の様子

// Whole Day English

[希望制] ※パイオニアコースは原則全員参加

「Whole Day English」は、丸一日英語漬けで過ごすイベントです。日本語は一切使用できません。マッカートニー先生とともに、英語のレッスンはもちろん、Cooking(料理)やMovie(映画)など英語を使ったアクティビティに挑戦。終了するころになると、自然に英語が口から飛び出す生徒も続出します。みんな英語が大好きになります。



We like English! (私たち、英語大好き!)



英語で上手く話せるかな

// リスニングタイム



毎日英語のシャワーを浴びる

昼食後の10分間、学校全体で自分のレベルに応じて英語のリスニングに取り組みます。聞く力を高めます。



スタサプイングリッシュの活用

// 盈進オリジナル暗唱



良質な英文のインプット

中学1年次から日常的なアウトプットのために、厳選した盈進オリジナルの英文を暗唱します。話す力を高めます。



—— 盈進生は英検に挑戦します ——

盈進では、生徒全員が英検(実用英語技能検定)上位級取得という目標を持ち、英語力アップを目指しています。英検前に実施される「英検フェスタ」(約2週間)で語彙力を鍛え、学校全体でモチベーションをあげ、本番に臨みます。1次試験合格者には面接トレーニングを実施し、生徒を合格へ導きます。



英検準1級合格!(合格は高2)

平櫛 惺太郎 くん

高3・パイオニアコース・応援部
《府中市立国府小学校出身》

僕は3ヶ月ほど前から英検準1級のパス単を、毎晩100単語音声を聞きながら覚えた。最初は聞き取れなかったが繰り返すうちに理解できるようになった。リスニングは自分の興味のあるポッドキャストやYouTubeなどを何度も聞いた。将来は、「日本と海外の橋渡し」になる仕事をしたいと考えている。



英検準1級合格!(合格は高2)

宋 思蒙 さん

高2・パイオニアコース・生徒会長
《福山市立戸手小学校出身》

私の英検合格の秘訣は約1ヶ月間の集中学習です。毎日長文を一問解き、分からない単語を全て確認する。リスニングは何度も聞くことです。私は将来国際的に活躍できる人になることを目指しています。だから多くの人と関わり、グローバルな広い視野を身につけ、将来の生活に活かしたい。高校卒業までに1級取得を目指して日々の学習を大切にしています。



英検2級合格!(合格は中1)

山本 花奈 さん

高1・パイオニアコース
ヒューマンライツ部



英検2級合格!(合格は中1)

岡本 結栞 さん

中3・パイオニアコース
バスケットボール部



英検2級合格!(合格は中1)

七川 結衣 さん

高1・チャレンジャーコース
読書部



英検2級合格!(合格は中2)

范 楚涵 さん

中3・パイオニアコース
美術部

もっと!

盈進の英語に関する取り組みについては、別冊『もっと!盈進!』をご覧ください。



海外語学研修制度

盈進オリジナルの研修を実施

■シンガポール語学研修 [希望制]



アジアで最も先進的なシンガポールで現地学生とともにSDGsを推奨している企業やIT関連の企業を訪問して、国際社会でも通用する知識や考える力を英語で学ぶことができます。

《シンガポール語学研修の目的》

- 英語コミュニケーション能力の向上
- シンガポールのSDGsプログラムやハイテク企業などから実践英語を学ぶ
- To be a Future Leader：「自分が未来のグローバルリーダーとなるために」英語でプレゼン
- アジア圏でも教育水準の高いシンガポールの教育を実体験

特色

- 中学生～英検2級相当で英語学習の意識が高い人は誰でも参加可能
- 盈進オリジナルの現地校での授業展開
- 現地の大学生と共にSDGsを学ぶ
- 盈進生のために組まれたESL授業
- 自然環境やSDGsに特化した企業や施設訪問
- 現地語学学校+寮でのYoung Leadersとの交流
- 週末のみホームステイでシンガポールの家庭の雰囲気を体感



シンガポール語学研修 スケジュール表 [前半 抜粋]

日付	曜	概要
12/10	日	福山駅～関西空港～シンガポール:チャンギ空港
12/11	月	Public Speaking Lesson : City Tours
12/12	火	Public Speaking Lesson : Culture Workshop
12/13	水	Public Speaking Lesson : City Challenge for Future Leaders
12/14	木	Public Speaking Lesson : Campus Visit and Exchange
12/15	金	Public Speaking Lesson : Eco-Visit to Sungei Buloh Wet Land

実施期間	2023年 12月10日～12月24日《15日間》
対象学年	中学生～ 英検2級相当
滞在方法	現地校 寮 (Young Leaders が常駐)
プログラムの特色	午前中はESL Teaching の資格を持った指導者による盈進オリジナルのClosed Class 展開。午後はSDGsに関連した地元大学の学生とのワークショップ、最先端技術を導入した企業訪問等で実践英語に触れ、英語力向上。自然環境を重視した施設やナショナルパーク訪問などアウトドア・アクティビティも体験。

■ オーストラリア語学研修(ブリスベン) [希望制]



《オーストラリア語学研修の目的》

- 英語コミュニケーション能力の向上
- ホームステイでホストファミリーと英会話力の向上
- 現地校のバディーとの交流を通じて実践英会話力の向上

特色

- 中学生～ 英検準2級相当で英語学習の意識が高い人は誰でも参加可能
- ホストファミリーのバディーと共に登下校。All Englishで現地生徒との授業
- 週末はホストファミリーとWhole Day English



オーストラリア語学研修 スケジュール表 [前半 抜粋]

日付	曜	概要
7/19	金	福山駅～関西国際空港～シンガポールへ
7/20	土	シンガポール～パース ホームステイ先へ移動
7/21	日	ホストファミリーと過ごす
7/22	月	現地校にて英語学習
7/23	火	現地校にて英語学習
7/24	水	現地校にて英語学習
7/25	木	ロットネスト島1日訪問
7/26	金	フリーマントルでフィールドワーク

実施期間	2024年 7月19日～7月30日《12日間》
対象学年	中学生～ 英検準2級相当
滞在方法	ホストファミリー ホームステイ
プログラムの特色	到着と同時にホストファミリーと合流。平日は1日現地校での授業展開。午後は現地校のバディーと交流、ホストファミリーとEnglish Onlyのコミュニケーション。校外での自然にも触れつつ、オーストラリアの文化・習慣に触れる。

盈進大運動会／盈進感謝祭



VOICE “盈進で唯一、クラス・学年を超えて楽しめる一大イベント”

春一番の「盈進大運動会」は仲間づくりにもってこいの行事。「優勝」という一つの目標を胸に、全校生徒が4色の色に分かれて競技を楽しみます。なかでも一発逆転をかけた色別対抗リレーは目が離せません！笑顔あり、涙あり、の最高の思い出をぜひ盈進グラウンドで一緒に体感しましょう。

齋藤功陽くん【パイオニアコース・サッカー部】／25年度運動会 緑組応援団長
福山市立樹徳小学校出身

盈進が誇る二大イベント。先輩も後輩も一緒になってたのしめます。



盈進感謝祭
 EISHIN KANSHASAI

お世話になって121年
感謝とおもてなしの心を広く地域に発信

クラス展示・クラブ活動報告・ステージ発表など、
楽しいイベントがもりだくさん!!

VOICE “全ての人々に感謝の気持ちを伝え、おもてなしをします”



日頃からお世話になり、応援してくださっている地域の方々、卒業生の先輩方、そして保護者を含め、全ての人々に感謝の気持ちを伝える盈進最大の一大イベント。全校生徒で考え、全ての世代の人たちに楽しんでいただける展示や発表をつくりあげます。ぜひおこしく下さい。

星山葉月さん [パイオニアコース・バレーボール部] / 24年度高校生徒会副会長
福山市立曙小学校出身

沖縄学習旅行

平和を想い、人とつながる

盈進中学校では、2年生の2学期に、沖縄へ学習旅行に行きます(3泊4日)。

民泊を通して触れる人の温かさ。世界遺産や資料館での学びから自然と平和を愛する心を胸に刻みます。

教育協力校である沖縄尚学高等学校・附属中学校との交流も行います。

// 平和学習

戦時中、避難先となったガマ(洞窟)や平和の礎など、沖縄戦の跡を巡り、多くの犠牲に思いをはせ、平和への誓いを新たにします。



ガマへの入洞



平和への願いを込めて

// 自然文化体験

SDGs(持続可能な開発目標)学習の一環として、沖縄独自の自然や文化に触れ、沖縄での生活や環境について考えます。



グループごとに学習



沖縄特有の自然

// 民泊

一般の方の家に宿泊し、「沖縄」を体感します。一緒に沖縄料理を作ったり、三線を弾いたり…。沖縄の人たちの温かさは生徒の心の中にずっと残ります。



たくさんの思い出とともに



心温まる交流

// 沖縄尚学との交流

それぞれの文化発表の後には、グループで交流。同じ中学2年生同士、話が盛り上がります。沖縄では、新しい仲間との出会いも待っています。



笑顔あふれる交流会



いつまでも出会いを大切に

沖縄尚学高等学校・附属中学校との教育協力関係締結

新校舎施設・制服



充実した学園生活を送るために

2019年から新校舎での新生活がスタートしました。生徒がイキイキと活動できる環境が盈進にはあります。

// 充実した設備 [すべては生徒の目標を実現するために]



教室 [通常の1.3倍]



職員室 [扉がなく自由に出入りができる]



オープンスペース(3F・4F) 仲間と学び合う



多目的ホール



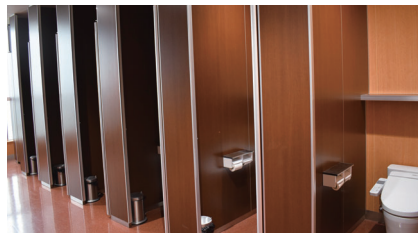
図書館 [新刊6,000冊・通常の3倍]



食堂 [大人気のメニューがいっぱい]



職員室内にある学習スペース [いつでも質問]



全館にウォシュレットトイレを完備



廊下 [幅5.0m] 出会いの場

[新校舎については、ホームページ(学園生活・施設)をご覧ください。]

// 制服



中学 [冬服]



中学 [夏服]



高校 [冬服]



高校 [夏服]

6年間の生活 6年間を2年ごとのステージとしてとらえ、心身の発達に応じて『基礎』『応用』

STAGE 1『基礎』

意欲と好奇心を大切に

基本的な生活・学習習慣を身につけ、育む

じっくり取り組む

リズムをつくる

思いやりのこころを育む

STAGE 2『応用』

知の世界にチャレンジ

国際的視野で自己探究心を培う



1年

JUNIOR 1

入学式



2年

JUNIOR 2

沖縄尚学中学の仲間と交流



3年

JUNIOR 3

修了論文プレゼンテーション大会

- ・新入生オリエンテーション(3月)
- ・入学式(4月)
- ・美術館鑑賞学習会(6月)
- ・キャリア教育[先輩に学ぶ]
- ・職業聞き取り学習(2学期)
- ・A Whole Day English(12月)
(英語オンリーの日)
- ・百人一首カルタ大会(1月)

- ・平和学習
- ・美術館鑑賞学習会(6月)
- ・職場体験[ハローズ](7月)
- ・A Whole Day English(7月)
(英語オンリーの日)
- ・イングリッシュスピーチコンテスト(11月)
- ・沖縄学習旅行(12月)
- ・学習合宿(希望制)
- ・理系「探究」

- ・大原美術館鑑賞学習会(6月)
- ・創作科作品展(10月)
- ・キャリア[進路学習] in Kyoto(11月)
- ・修了論文作成
- ・中学校卒業式(3月)
- ・学習合宿(希望制)
- ・理系「探究」

※集中学習会は定期的に行います。

1年間の行事

4月



- ・入学式(中・高)
- ・オリエンテーション(1・4年)
- ・盈進大運動会

5月



- ・ホロコースト記念館
英語ガイド※希望制

6月



- ・English Tour in Kyoto
※希望制
- ・美術館鑑賞学習会(1・2年)
- ・大原美術館鑑賞学習会(3年)
- ・英検受験
- ・企業説明会(1～6年)
- ・地域貢献活動inリーデンローズ
- ・第1回定期試験

7月



- ・職場体験(2年)
- ・進路ガイダンス(4・5年)
- ・海外語学研修(3～5年)
※希望制

8月



- ・大学のオープンキャンパス
への参加 ※希望制

9月



- ・職業聞き取り学習(1年)
※2学期中に実施
- ・第2回定期試験

※2022年8月甲子園出場

2026(令和8)年度入試に関する日程

- 7月 中学校オープンスクール
- 7月 本校入試説明会・相談会(盈進)
- 8月 高校体験クラブ
- 8月 高校オープンスクール
- 9月 盈進中学校プレ模擬試験
- 9月 各地区入試個別相談会①
- 10月 盈進感謝祭入試相談会
- 10月 本校入試説明会・相談会(盈進)
- 10月 県北地域入試相談会(三次会場)

- 10月 各地区入試個別相談会②
- 11月 中学校入試対策講座(体験模試)
- 11月 本校入試説明会・相談会(盈進)
- 11月 各地区入試個別相談会③
- 2026年1月 中学校入試・高校入試
- 2026年2月 小学5年生以下対象オープンスクール

詳しい情報は

広島 えいしん

検索

会場・時間などは盈進ホームページで
ご確認ください



『総合』とステップを踏みながら、建学の精神「実学の体得」の実現を目指します。

自分を見つめる

世界をとらえる

公共のこころを広げる



4年

SENIOR 1

国際理解フィールドワーク

- ・オリエンテーション(4月)
- ・進路ガイダンス(7月)
- ・大学のオープンキャンパスへ参加(8月)
- ・国際理解フィールドワーク(3月)
- ・学習合宿(希望制)
- ・理系「探究」

※集中学習会は定期的に行います。

STAGE 3『総合』

たくましく未来を切り拓く

たくましく、しなやかに、社会にはばたく



5年

SENIOR 2

大学オープンキャンパスへの参加

- ・進路ガイダンス(7月)
- ・大学のオープンキャンパスへ参加(8月)
- ・学習合宿(希望制)

未来を見つめる

誠実なこころが輝く

希望の進路を獲得する



6年

SENIOR 3

卒業式

- ・進路研究学習会(7月)
- ・卒業式(3月)
- ・学習合宿(希望制)

※集中学習会は定期的に行います。

10月

11月

12月

1月

2月

3月



- ・進進感謝祭
- ・英検受験
- ・創作科作品展(3年)



- ・広島平和学習(2年)
- ・イングリッシュスピーチコンテスト(2年)
- ・キャリア[進路学習] in Kyoto(3年)
- ・創立記念式典



- ・沖縄学習旅行(2年)
- ・鞆の浦英語ガイド
※希望制
- ・フリーラーニング・デイ
※学年ごとの学習と仲間作り
- ・第3回定期試験



- ・百人一首カルタ大会
- ・英検受験



- ・駅伝大会(1~5年)
- ・韓国五山高校代表団来校



- ・国際理解フィールドワーク(4年)
- ・卒業式(中・高)
- ・フリーラーニング・デイ
※学年ごとの学習と仲間作り
- ・第4回定期試験

盈進大運動会

EISHIN DAI-UNDOKAI

1,200人が一堂に集う
学年をこえた友情と情熱のエネルギー



盈進感謝祭

EISHIN KANSHASAI

お世話になって121年
感謝とおもてなしの心を広く地域に発信

クラブ

将来求められる「生きる力」一常に仲間と共に一

一感謝・礼儀・節度・あいさつ・自立心・向上心・自己管理能力・コミュニケーション能力



// ヒューマンライツ部

[人権・平和活動部]

- 24 全国中学生人権作文コンテスト 法務大臣賞
- 24 心の輪を広げる体験作文(内閣府) 中学生の部最優秀(全国2位)
- 24 永井隆平和賞中学生の部佳作(全国3位)
- 24 全国小・中学生作文コンクール 優秀賞(広島県2位)
- 25 ユース非核特使として アメリカ・ニューヨーク国連へ派遣(高校)

// 応援部

- 25 地域貢献活動inリーデンローズにて 応援パフォーマンス
- 23 地域貢献活動in 神辺にて 応援パフォーマンス
- 22 全国高校野球選手権大会の応援 121年の歴史と伝統を誇り、盈進に 集う全ての仲間や来校者への応援を しています。

// 音楽部

- 25 地域貢献活動in リーデンローズコンサート
- 24 広島県吹奏楽コンクール 小編成の部 曲名:花のプロセッション 金賞
- 23 広島県吹奏楽コンクール中学校 小編成部門銀賞
- 23 中国吹奏楽まつりinさくらびあ 中学校の部優秀賞
- 23 広島県アンサンブルコンテスト 中学校の部木管四重奏金賞

// 剣道部

- 24 福山地区中学校秋季大会 女子団体優勝女子個人2位
- 24 福山地区新人総合体育大会 団体女子優勝 男子2位
- 23 全日本都道府県対抗少年剣道 優勝大会女子出場
- 23 福山地区中学校春季総合体育大会 個人女子優勝
- 23 中国中学校剣道選手権大会個人女子出場
- 25 広島県総合体育大会団体個人 女子優勝※全国大会出場(高校)

// 多文化部

- 24 韓日文化院主催韓日交流作文コンテスト 中学生韓国語部門佳作(全国3位)
 - 23 「話してみよう韓国語」大阪大会スキット部門出場
 - 23 韓日交流作文コンテスト韓国語部門佳作
 - 22 広島韓国語スピーチコンテスト入賞 ※韓国研修旅行(副賞)
- 多文化部は国際交流を通じて、中学生の 視点から多文化を尊重するマインドを培っ ています。

// 野球部

[中:軟式/高:硬式]

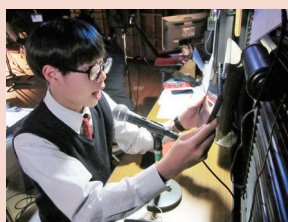
- 24 福山地区中学校ミニ新人野球大会優勝
- 24 ツネインホールディングス旗野球大会2位
- 23 中島杯親睦中学校野球大会優勝
- 22 中島杯親睦中学校野球大会優勝
- 24 秋季広島県高校野球大会3位 ※中国大会ベスト8(高校)
- 22 全国高校野球選手権大会出場

// 環境科学研究部

- 24 全国ユース環境活動発表大会 中国大会優秀賞
- 24 全国野生生物保護活動発表大会公益財団法人 日本鳥類保護連盟会長奨励賞
- 23 スイゲンゼニタナゴの人工繁殖に 複数生徒成功
- 22 未来へつなぐSDG'sの活動発表会奨励賞
- 19 魚類自然史研究会で「芦田川水系瀬戸川・ 論田川のはぞ科魚類について」を発表

// バドミントン部

- 24 福山地区春季総合体育大会男女優勝※県大会出場 個人シングルス男子2位 女子3位※県大会出場 個人ダブルス男子ベスト8 女子優勝※県大会出場
- 24 広島県中学校バドミントン選手権大会 団体女子3位※中国大会出場
- 24 福山地区新人総合体育大会 団体男子2位 女子優勝※県大会出場
- 24 全日本ジュニアバドミントン選手権 広島県選考会ダブルス優勝(高女子)
- 24 JOCジュニアオリンピック全日本ジュニア バドミントン選手権出場(高女子)



放送部



書道部



演劇部



美術部

盈進はクラブ活動も中高一貫。6年間の異年齢集団(組織)の中で将来に求められる「生きる力」を育みます。



ダンス部



写真部



家庭科部



読書部



棋道部



英語研究部



情報ロボット部



フェンシング部



柔道部



男子ソフトテニス部



女子ソフトテニス部



男子バドミントン部



男子バスケットボール部



女子バスケットボール部



男子バレーボール部



女子バレーボール部



サッカー部(男子)



サッカー部(女子)



水泳部



男子テニス部(高校のみ)



女子テニス部(高校のみ)



弓道部(高校のみ)



陸上部



詳しくは別冊
「EISHIN SPIRIT」
をご覧ください。

OB+OGインタビュー



有木康訓 [弁護士]

法律事務所 勤務
中央大学法学部 法律学科 卒業
慶應義塾大学 法科大学院既習コース
2年目に司法試験に合格
08年度卒業 [中・高: サッカー部]
福山市立西深津小学校出身

困った人の力になる～法律の力で、人を助けたい～

大学2年の冬、エクスターンシップで依頼者と関わり、「社会的弱者の力になりたい」「法律で支えるべき人が目前にいる。何とかしたい。」と感じ、スイッチが入りました。その後は、とにかくサッカーと勉強の両立に明け暮れる毎日。辛い時の支えになったのは、盈進で得た多くの仲間です。仲間の激励が力となりました。



島谷倫次 [医師]

ロンドン大学衛生熱帯医学大学院 熱帯医学修士課程
厚生労働省 勤務
島根医科大学 卒業 (現: 島根大学医学部)
99年度卒業 [中・高: バレーボール部]
尾道市立筒湯小学校出身

海外留学～英語力を活かして～

島根大学医学部に進学し、その後、ロンドン大学に行って学びたいと思い、英語の試験に何度も挑戦し続けました。英語の勉強は、やってやり過ぎることは絶対にありません！

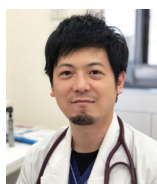


出原旭洋 [警察官]

広島県警 勤務
国際教養大学 国際教養学部 卒業
05年度卒業
[中・高: 男子バスケットボール部 キャプテン]
福山市立赤坂小学校出身

自分の英語力を試すために出来ることは何でもやる

英語とクラブを両立したいと入学した盈進。高2で自分の英語力を試したいと外国語大学への進学を決め、毎日猛勉強。大学では英語漬け、海外でのボランティア活動で人とのつながりを実感しました。現在、広島県警の通訳として、日々奮闘しています。



内海孝法 [医師]

広島県内病院 勤務
小児科 所属
島根大学 医学部 医学科 卒業
07年度卒業 [中: 男子バレーボール部 / 高: 軽音部]
甲山町立東小学校出身

生命の尊さと偉大さに感動する毎日

私は今、新生児科で働いています。未熟児や、生まれながらに臓器に問題を抱えた新生児と向き合いながら、毎日、生命の尊さとその偉大さに感動しながら仕事に取り組んでいます。



錦織 寛 [総合電機メーカー]

総合電機メーカー 勤務
早稲田大学 国際教養学部 卒業
05年度卒業
[中・高: 美術部]
府中市立国府小学校出身

今、夢中になっていることが将来につながる

大学時代に留学先のイタリアで日本の新幹線のニュースを見たのをきっかけに、鉄道会社を志望しました。外国の工場立ち上げに携わったこともあります。新型車両を出荷できた時は達成感でいっぱいです。



井上拓弥 [検察官]

検察庁 勤務
岡山大学 法学部 法学科 卒業
神戸大学 法科大学院 卒業
10年度卒業 [中: 男子バスケットボール部 / 高: 生徒会]
福山市立湯田小学校出身

人の一生にかかわる、検事として正しい判断をしたい

中学から憧れ、「どんなに苦勞をしても法曹の仕事に就きたい」と猛勉強し、司法試験に合格。被告人の人生を左右する決定にあたっては悩みも多いですが、真実を追求することにやりがいを感じています。



松岡愛佳 [看護師]

広島大学病院 勤務
手術部 所属
香川大学 医学部 看護学科 卒業
12年度卒業 [中・高: 女子ソフトテニス部 キャプテン]
福山市立湯田小学校出身

看護師として、「命」に日々向き合っています

高校時代は、クラブと勉強の両立を目指し、とにかく何事にも手を抜かず取り組みました。今は、恐怖や不安と闘う患者に対し、看護師として何ができるのか、「命」という現場に日々向き合っています。



高田萌々 [医師]

東京都内病院 勤務
産科・婦人科 所属
高知大学 医学部 医学科 卒業
07年度卒業 [中・高: 女子バレーボール部]
福山市立宜山小学校出身

新たな命を迎えることができる仕事に誇りを感じる

産婦人科医になるため医学部への進学を決意しました。人生において大きな節目となる出産に立ち会い、ご家族とともに新たな命を迎えることができるこの仕事をさせてもらえることに誇りを感じます。

121年の歴史と伝統／同窓会

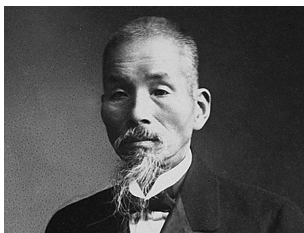


盈進同窓生の、他校とは比較にならない母校盈進に寄せる熱き思いは何故なのでしょう。それは、盈進が創立されて以来121年、それぞれの時代を、一つの団魂として常に助け合い、連携し、ただ「盈進という言葉の響き」が連鎖し、共鳴して彼らの胸を熱くするからなのです。1904年、風雲急を告げるアジアにあって、人材を育て、産業を興すことこそが真の教育であると考えた創立者〈藤井曹太郎先生〉は、先生の強い意志に共感した多くの人の支援協力を受け盈進商業実務学校を設立。1945年8月8日、空襲により廃墟となった校舎に、涙を流し

ながらも立ち上がり、仮設教室を造り授業再開を成し遂げた生徒、教職員の思い出深く忘れられない日々…。剣道・柔道・陸上競技・全国高校駅伝大会と、全国制覇をふくめ勝ち得た栄光の日々…。いつの時代にあっても、いつか帰り来る心のふるさとのように「盈進の歴史・誇りと伝統」は、これからも盈進に集う皆さんによって新たな一頁に書き記されることを盈進は願っております。



2022年8月 3度目の甲子園出場



創立者 藤井曹太郎先生

1904(明治37)年4月藤井曹太郎先生によって盈進商業実務学校、のちの盈進学園が誕生。



創立当時の生徒

学校の主人公は常に生徒。121年の伝統が育んだ卒業生は実に30,000人。



全国高校駅伝大会 優勝

1964年12月、陸上部(駅伝部)が全国制覇。友情というたすきやバトンは後輩達に確実に継承。



三度の甲子園出場

本校野球部は甲子園に三度の出場を果たす、伝統のクラブ。たくましい野球部は現在も健在。

盈進関係の約50の企業が協力

毎年、福山地域の盈進学園同窓生関連企業(経営者・所属社員)のご協力で、企業紹介・説明会を実施しています。約50の企業より、在校生、卒業生、保護者に対し、懇切丁寧な説明をしていただきます。企業・業界の現状や社会人としての心構えを教えていただくことは、多くの生徒にとって将来の目標設定・進路選択の大きな手助けとなっています。



盈進学園同窓会奨学金

本校では、121年の伝統を受け継いだ数多くの同窓生による後輩への支援活動として、奨学金制度を創設しました(2008年度より奨学金給付)。



その他、同窓会奨学金制度や支援金制度については、別冊『もっと! 盈進!』をご覧ください。





学校法人 盈進学園 **盈進中学高等学校**

720-8504 広島県福山市千田町千田487-4
T: 084-955-2333 F: 084-955-4423

www.eishin.ed.jp



能登半島地震、東日本大震災、広島市大規模土砂災害、熊本・大分大地震、西日本豪雨災害で亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈りし、ご遺族ならびに被災された方々にお見舞い申し上げます。あわせて、東京電力福島第一原子力発電所事故で避難生活を余儀なくされている方々にも心からお見舞い申し上げます。私たち盈進学園は、学園全体で被災された方々のことを常に考え、自分たちのできる活動に全力で取り組みます。